



# すべての子どもたちに ゆき届いた教育を

子どもと教育を考える静岡県民会議は、8月27日、恒例の『教育全国署名静岡県スタート集会』を行いました。約30人が参加しました

請願項目には「義務・高  
校標準法を改正し、国の責  
任で、小・中学校、高校で  
の35人以下学級を早期に  
実現してください」とあり  
ます。「教員不足と以前から  
言われているのに、なぜ解  
消されないの？」などの疑問



スタート集会での山崎さん講演看板

が明らかになるようにと、  
今年には講師に『ゆとりある  
教育を求め全国の教育条件  
を調べる会』の山崎洋介さ  
んをお迎えしました。  
山崎さんは、全国や静岡  
県の様々な教育行政資料を  
示しながら、説明。なぜ教  
員不足や教員一人の授業時  
数が多くなることが改善さ  
れないのか。山崎さんは特  
に「標準法」  
(公立義務教育  
諸学校の学級編  
制及び教職員定  
数の標準に関す  
る法律)の「乗  
入



地下道での宣伝模様

## 汚染水の海洋放出は直ちに中止を

福島第一原発ALPS処理水

8月24日、岸田内閣と東京電力は福島第一原発の汚染水の海洋放出を始めました。原発再稼働反対アクション静岡と3・11を忘れないin静岡の呼びかけで24日昼にJR静岡駅北口地下道で抗議行動が行われ約40人が参加しました。今回のALPS処理水の海洋放出に対し政府・東電は「処理水」としていますが、それは核燃料溶解部(デブリ)に接触した汚染

水を処理したものであり、トリチウムのみならずストロンチウム90、プルトニウムなどを含む汚染水です。それを30年も海洋に放出することは放射性物質の海洋投棄であり、深刻な生態系破壊をもたらしかねません。汚染水の海洋放出は自然環境の破壊そのものです。また政府・東電は関係者の理解なしにはいかなる処分も行わない」と漁業関係者等に約束していたにもかかわらず、一方的に安全を主張し、市民や漁民に十分な説明もないまま、放出を強行しました。それは放出ありきの反民主的行為です。

海洋放出による影響はすでに広がっています。漁業関係者や近隣諸国の理解を得る事も必要です。直ちに海洋放出を中止し中国政府と打開に向けた協議を行うべきです。

## 静岡県労働研究所N085



報告する布施氏

## 高揚するアメリカ労働運動

7月30日総会と記念講演が行われました。「労働組合の社会的影響力の強化」組合員の力を引き出す教訓を米国の経験に学ぶ」と題して、布施恵輔氏(全労連事務局長・国際局長)が報告しました。

現在、世界の労働者が声を上げています。アメリカではニューヨークの大病院のストライキやスターバックスのストライキがあり、イギリスでは看護師の10万人の過去最大のスト、そしてフランスでは年金改悪に反対するゼネストが何回も行われています。  
アメリカの労働組合の組織率は10.1%(2022年)で、多くは保守的で労使協調ですが、一方でたたかう労働組合の運動が前進しています。アメリカでは職場の労働者の過半数の支持を選挙で得なければ労働組合として認められません。しかしその制約を乗り越え

て、多くの労働組合が結成されています。代表的なのは2022年のアマゾンとスターバックスの組織化です。アマゾンでは徹底した労働者との対話により人間関係を構築し、会社の組合つぶしに對抗し、家族的な雰囲気を作って組織化に成功しました。  
これらの背景には、2018年頃の教員スト、貧富の格差の中でパー・サンダースの最賃15ドル闘争の影響、青年層における社会主義に好意的な変化などがあります。  
アメリカの労働組合は従来のサービスモデルから、新たな組織化モデルに変化してきています。

## 第53回全国臨時教職員問題学習交流集会

8月11日〜13日開催から多くの参加者をはじめ、県内からも中学校、高校、特別支援学校の教員、退職者など150名の参加がありました。コロナ禍の中止やオンライン開催も経験し、4年振りの対面開催で、再開を



集会オープニングの様相

## 職場の安全衛生を実現するために 静岡県安全健康センター No.97

フリーランスを労働者と認定。労災は？  
品川労基署  
先月の小欄でフリーランス(業務委託契約(請負)・裁量労働)について、安全衛生法の保護対象になると述べました。同時に、それでも労基法の保護は及ばず、労災は適用されないとも述べておきました。  
品川労基署が業務委託契約を結んでいるフリーのカメラマンを労働者と認定したことが分かりました。それによる形式上は個人事業主として請負契約し

## 労働会館の繁栄を 夏祭りに40人集う

8月26日、労働会館で「労働会館夏まつり」が開催されました。夏まつりは労働会館の繁栄を願って毎年、開催されます。コロナ禍で盛大に開催するのは4年ぶり、参加者は40名でした。  
夏まつり実行委員会を代表して、堀内西部地区労連議長は「新婦人など皆様の協力で盛大に開催することができた。労働会館は地



堀内議長の音頭で乾杯する参加者

域の労組などの会館使用料や皆様のカンパで運営している。これからも皆様のご支援をお願いする」と挨拶しました。浜松市出身の社会派シンガー、あみさんの昭和歌謡曲で幕を開けました。青い珊瑚礁、瀬戸の花嫁、ロマンスなど10曲を披露しました。持ち歌は「爆発！トモホーク」は、参加者全員で大合唱しました。料理は、「新婦人の会」など手作りのタコ飯、野菜天ぷら、おでん、モツ煮など、盛りだくさんでした。久しぶりの宴会だったので会話が弾み、生梅ビール19リットルは空になりました。各労組の紹介では出席者全員に興味を発表していただきました。景品が当たる昭和クイズは、お子様も参加しました。  
労働会館の繁栄は組織拡大なくして成り立ちません。これからも労働会館の積極的な利用をお願いします。